

聖霊によって主と共に

(ヨハネ 14・15〜19)

一、神が現れられるとき

15節をご覧ください。〈もしわたしを愛しているなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。〉とあります。これは、主イエスが十字架にかかる前の日の夕方のこと、エルサレムにあった建物の一室で、十一人の弟子たちに語られたことばです。主イエスと弟子たちは、一日早い過越の食事をしていました。今一度、15節をご覧ください。

〈もしわたしを愛しているなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです〉です。主が語られた〈あなたがた〉とは、主イエスの弟子たちであり、ヨハネの福音書が発行されたときの、ヨハネが属する教会であり、私たちが所属する教会です。

このみことばにより、主がご自身を現されるのは、どういう場面においてであるのかが分かります。それは、主イエスを信じる私たちが神をあがめ、神を愛し、神の御意思を知ってお従いたいと、心底願っているときです。こういうように考えてみられたら良いと思います。礼拝に、全く初めての方が入って来たときです。礼拝の中で教会の人たちが、神を愛し、神の御意思に従いた

いと願っている姿を見たときです。そうしますと、その方は「ここに神がおられる」と知るわけです。

二、もう一人の助け主

二千年前、神は御子をこの世に遣わし、人として生まれさせてくださいました。御子とはイエス・キリストです。イエス・キリストというお方は、平たいことばで言うなら、神の分身のようなお方です。ですが、私たちと同じく人間として生まれてくださいました。そうは言っても、水をぶどう酒に変えたりとか、ナザレの村人たちがイエスを崖まで連れて行き、突き落とそうとしたにもかかわらず、人々の間を通り抜けて行かれたりとか、ガリラヤ湖で水の上を歩いたりとか、ペテロとヨハネとヤコブを連れて高い山に登った際に光り輝く姿になられたりとか、所々において神性(神の御性質)が現れています。ですが、ふだんは私たちとまったく同じ人間でした。これが聖書の語るイエス・キリストの御姿であり、キリスト教会が確認してきた御姿です。神は、神であり人であるイエス・キリストを通して語っておられます。こういうわけで、主イエスが十字架で死なれる前から、そして十字架で死んで墓に葬られ、三日目に神によって復活させられたことすべてをとおして語っておられます。そのお方が語られました。16節です。

〈そしてわたしが父にお願いすると、父はもう一人の助け主をお与えくださり、その助け主がいつまでも、あなたがたとともにいるようにしてくださいませ。〉

と。このことばから、次のような構図が見えてまいります。御子であるイエス・キリストが、父なる神にお願いする。父はもう一人の助け主をお与えくださり、その助け主がいつまでも、あなたがた(すなわち、イエスの弟子たちであり、教会)とともにいるようにしてくださいませることです。ここで語られている「もう一人の助け主」は、聖霊です。「もう一人の助け主」と書かれています。別人ではありません。イエス・キリストと同じ御性質を持った「もう一人の」という意味です。また、「助け主」とは、「その人を助けるために、傍らに呼び寄せられて来ている者」の意味です。「もう一人の助け主」によって、イエス・キリストが、時間と空間を超えて全世界に同時におられるようになる、と受け止められたら良いと思います。

そういうわけで、18節で、主イエスは次のように語られています。〈わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。あなたがたのところに戻って来ませ。〉と。主イエスは、聖霊によって〈あなたがたのところへ〉、すなわち、弟子たちのところに戻って来られました。そして、今現在もイエス・キリストは、聖霊によって教会におられます。

三、主が生き、私も生きる

最後に、19節を見てまいります。〈あと少しで、世はもうわたしを見なくなりませぬ。しかし、あなたがたはわたしを見ます。わたしが生き、あなたがたも生きることになるからです。〉と、主イエスは語られました。〈あなたがた〉とは、主イエスの弟子たちであり、またイエス・キリストを信じる私たち教会です。私たちは、御霊によってキリストの何を見るのでしょうか。それは、〈キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと〉をです(1コリント 15・3b〜4)。これを、キリストの福音と言います。

キリストの福音を知り、信じますと、キリストのいのちに生かされるようになります。主イエスは、〈あなたがたもあなたがたも生きることになるから〉と語られました。このことばは、〈あなたがたも生き〉が現在形、〈あなたがたも生きる〉が未来形です。イエス・キリストは神ですから、時間を超えて、二千年前も今も同じように働いておられます。そして私たちが、聖書の語るイエス・キリストを信じますと、キリストのいのちに生かされるようになります。